

2024年6月5日

2024年6月5日 一部ロゴを削除

SoundUD「おもてなしガイド for Biz」の多言語アナウンスシステム、 「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」会場への導入が決定 ～「デジタル万博」のアナウンス領域に協賛～

ヤマハ株式会社（以下、当社）は、2025年4月13日（日）から10月13日（月）まで大阪府大阪市で開催される「2025年日本国際博覧会」（以下、大阪・関西万博）の「デジタル万博」のアナウンス領域に協賛します。会場内でのイベント案内、パビリオン紹介、緊急放送などのアナウンスツールとして、当社が開発するSoundUDを活用した「おもてなしガイド for Biz」に、新たに話者の肉声を同時通訳する機能を加えた多言語アナウンスシステムを、総務省の協力のもとで提供します。アナウンスの内容は、会場内に設置される「みえるアナウンス」のトリガーボードを通じて、自身のスマートフォンで設定された言語で読むこともできるため、聴覚に不安のある方や聴覚障がい者、海外からの来場者も手軽に情報を確認することができます。

会場内でのアナウンスにおいて高度な自動翻訳システム（逐次翻訳・自動同時通訳）を活用し、「言葉の壁」のない未来のコミュニケーション環境を提供します。

当社は、今後もSoundUD事業を推進し、多様な人々の豊かなくらしを支え、いのち輝く未来社会の実現に貢献してまいります。



会場内のアナウンスをスマートフォンの文字で確認

<大阪・関西万博での「おもてなしガイド for Biz」導入の経緯と概要>

当社は、これまで音のユニバーサルデザイン化を推進するSoundUD事業を通して「おもてなしガイド」をはじめとするツールを国内の施設や交通機関などに提供してまいりました。また、総務省が2020年度より実施している情報通信技術の研究開発課題「多言語翻訳技術の高度化に関する研究開発」における「総務省委託・多言語翻訳技術高度化推進コンソーシアム」の一員として、「グローバルコミュニケーション計画2025」を推進しています。このたび、この取り組みでの成果を大阪・関西万博で披露することを目指し、従来の「おもてなしガイド for Biz」に肉声アナウンス対応機能を導入しました。

会期中は、運営事務局が場内放送の補助ツールとして「おもてなしガイド for Biz」の多言語アナウンスシステムを使用し、イベント案内、パビリオン紹介、緊急時の放送などを多言語で行います。また、多言語翻訳ソフトを活用し、アナウンス者の肉声で多言語放送することができます。来場者は、会場内に設置される「みえるアナウンス」のトリガーボードのQRコードやNFCタグを通じてWebサイトにアクセスし、専用アプリ不要でアナウンスの内容を自身のスマートフォンに設定された言語で読むことができます。



「おもてなしガイド for Biz」アナウンス放送アプリ画面イメージ



連動


 トリガーボード「みえるアナウンス」
 （デザインは変更になる場合があります）


かざすと表示



来場者のスマートフォン画面イメージ

- ・アナウンス内容 : イベント案内、パビリオン紹介、緊急時の放送など
- ・アナウンス放送エリア : 大阪・関西万博会場全域
- ・トリガーボード設置 : 屋内外・パビリオンに、計 900～1,000 枚を設置
- ・「みえるアナウンス」対応言語/字体 : 日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・スペイン語・フランス語（7 言語/字体）

■開催概要

名 称 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
会 場 夢洲（ゆめしま）（大阪府大阪市此花区）
期 間 2025 年 4 月 13 日（日）～10 月 13 日（月） 184 日間

*QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

*文中の商品名、社名等は各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■報道関係の方のお問い合わせ先

コーポレート・コミュニケーション部 担当：矢幡 TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト：https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

■一般の方のお問い合わせ先

プロフェッショナルソリューション事業部

国内マーケティング&セールス部クラウドビジネスグループ

お問い合わせウェブフォーム：https://inquiry.yamaha.com/contact/?act=30&lcl=ja_JP
